PIX/ASA 7.x ASDM: リモートアクセスVPNユーザのネットワークアクセスの制限

内容

はじめに

前提条件

要件

使用するコンポーネント

関連製品

ネットワーク図

表記法

ASDM を使用したアクセス設定

CLI を使用したアクセス設定

確認

<u>トラブルシュート</u>

関連情報

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Adaptive Security Device Manager(ASDM)を使用して、PIX セキュリティ アプライアンスまたは適応型セキュリティ アプライアンス(ASA)の内側にアクセスできる内部ネットワークのリモート アクセス VPN ユーザを制限するための設定例を紹介します。次の場合にユーザにアクセスさせるネットワークのエリアだけにリモート アクセス VPN ユーザを制限できます。

- 1. アクセス リストを作成します。
- 2. グループ ポリシーと関連付けます。
- 3. それらのグループ ポリシーをトンネル グループと関連付けます。

VPN コンセントレータで VPN ユーザのアクセスをブロックする方法は、『<u>フィルタおよび</u> RADIUS フィルタの割り当てでブロックするための Cisco VPN 3000 コンセントレータの設定』 を参照してください。

前提条件

要件

この設定を行う前に、次の要件が満たされていることを確認します。

• ASDM を使って PIX を設定できること

注:PIXをASDMで設定できるようにするには、『<u>ASDMでのHTTPSアクセスの許可</u>』を参 照してください。

• 問題のない既知のリモート アクセス VPN が少なくとも 1 つ設定されていること

注:設定されていない場合は、『<u>ASDMを使用したリモートVPNサーバとしてのASAの設定</u>例』で、1つの適切なリモートアクセスVPN設定を設定する方法を参照してください。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

• バージョン 7.1(1) が稼働している Cisco Secure PIX 500 シリーズ セキュリティ アプライア ンス

注:PIX 501および506Eセキュリティアプライアンスでは、バージョン7.xはサポートされていません。

• Cisco Adaptive Security Device Manager バージョン 5.1(1)

注: ASDMはPIXまたはASA 7.xでのみ使用できます。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

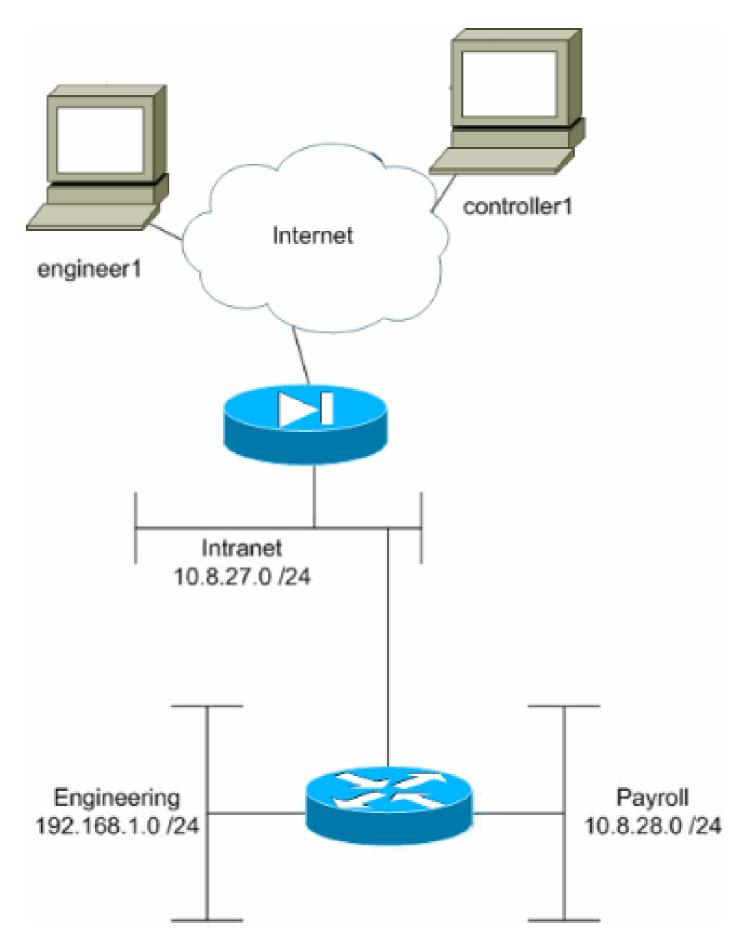
関連製品

この設定は、次のバージョンのハードウェアとソフトウェアにも使用できます。

• Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンス バージョン 7.1(1)

ネットワーク図

このドキュメントでは、次のネットワーク セットアップを使用します。



この設定例では、3 つのサブネットで構成された小企業のネットワークを取り上げます。次の図は、トポロジを示しています。3 つのサブネットは、イントラネット、技術部、経理部です。この設定例の目的は、経理部の担当者がイントラネットと経理部サブネットにリモート アクセスで

きるように許可し、技術部サブネットへのアクセスを防止することです。同様に、エンジニアはイントラネットと技術部サブネットにリモート アクセスできるようにする一方で、経理部サブネットにはアクセスできないように設定します。この設定例の経理部ユーザは「controller1」で、技術部ユーザは「engineer1」です。

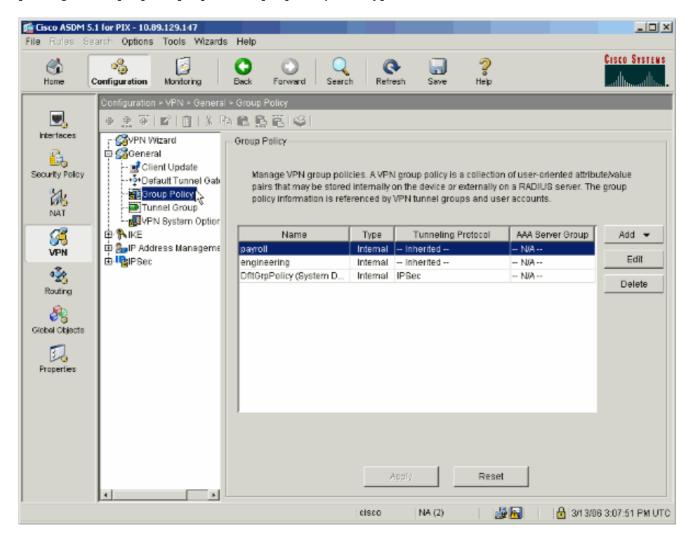
表記法

ドキュメント表記の詳細については、『<u>シスコ テクニカル ティップスの表記法</u>』を参照してください。

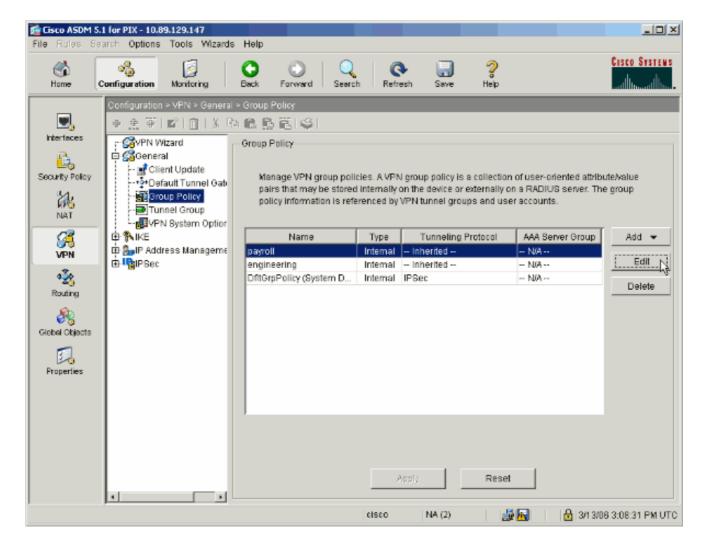
ASDM を使用したアクセス設定

ASDM を使用して PIX セキュリティ アプライアンスを設定するには、次の手順を実行します。

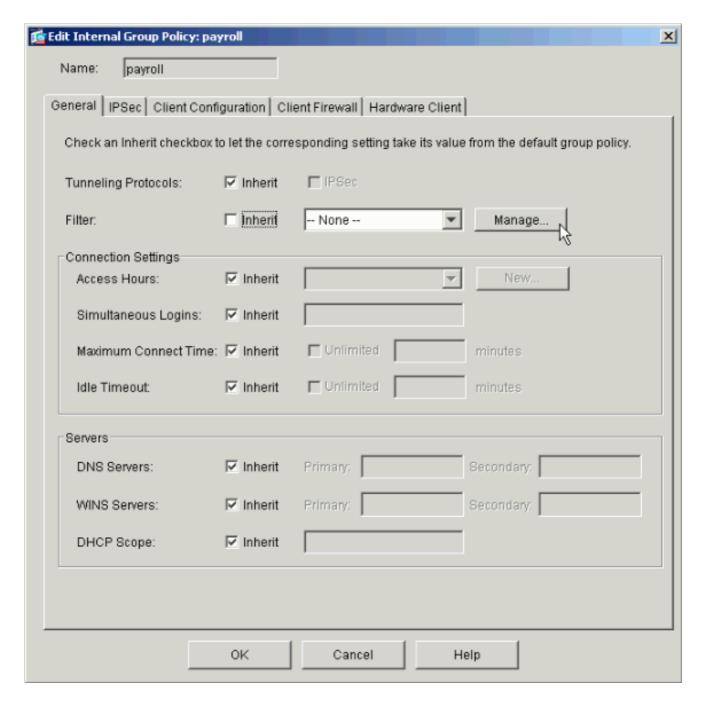
1. [Configuration] > [VPN] > [General] > [Group Policy] の順に選択します。



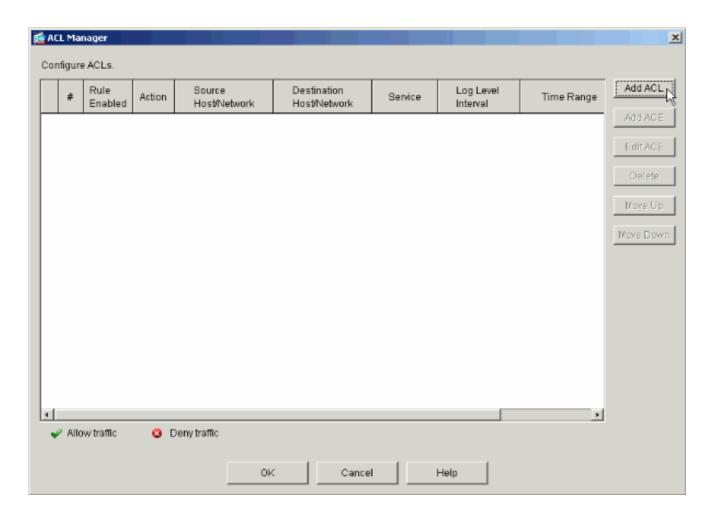
2. PIX でトンネル グループを設定した際の手順によっては、制限したいユーザが属するトンネル グループのグループ ポリシーがすでに存在している場合があります。適切なグループ ポリシーがすでに存在する場合は、[Edit] をクリックします。それ以外の場合は、[Add] を クリックして、[Internal Group Policy] を選択します。



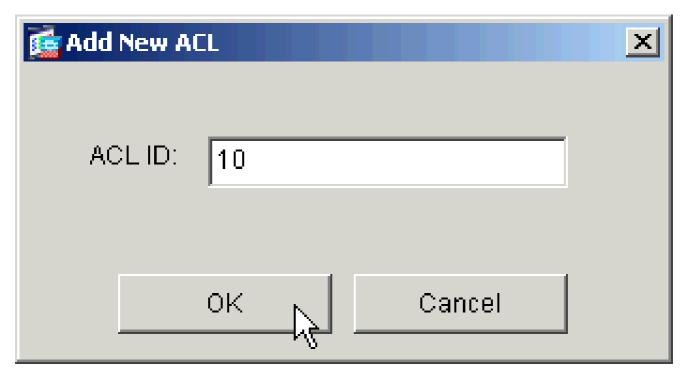
- 3. 必要に応じて、開いたウィンドウの上部にあるグループ ポリシー名を入力または変更します。
- 4. [General] タブで、[Filter] の横にある [Inherit] ボックスをオフにしたら、[Manage] をクリックします。



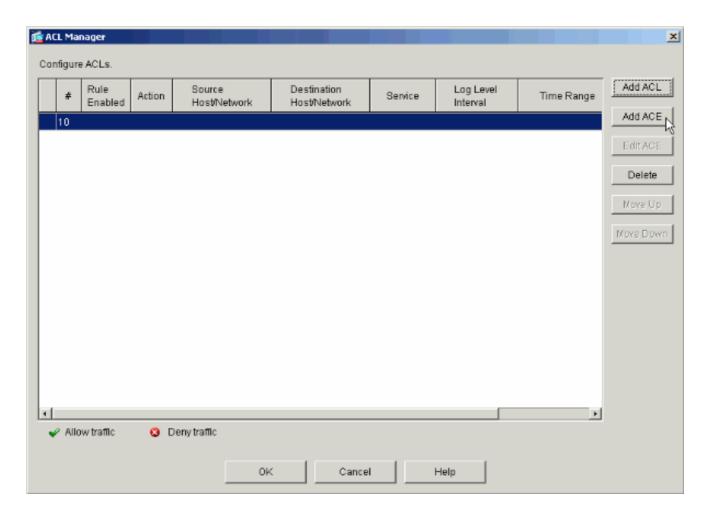
5. [Add ACL] をクリックして、表示された [ACL Manager] ウィンドウでアクセス リストを新規作成します。



6. 新しいアクセス リストの番号を入力し、[OK] をクリックします。



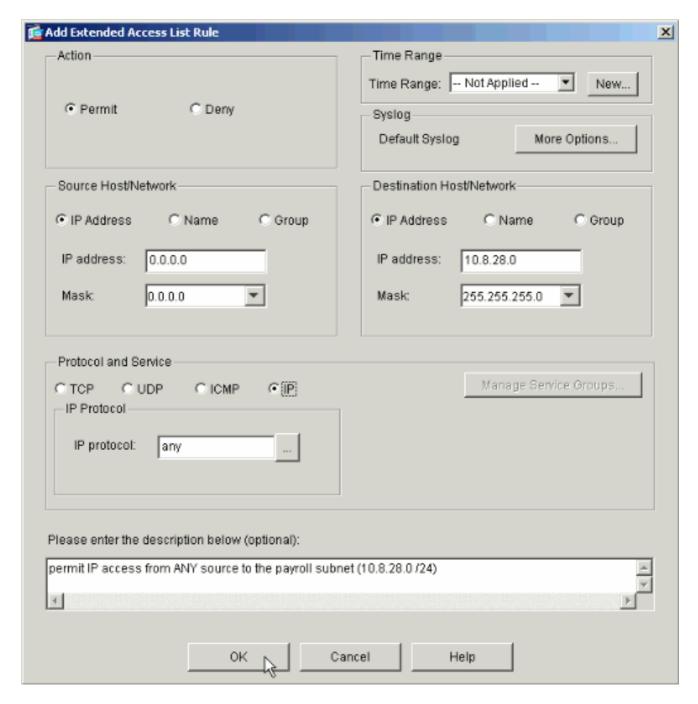
7. 左側で新しい ACL を選択したら、[Add ACE] をクリックしてリストに新しいアクセス コントロール エントリを作成します。



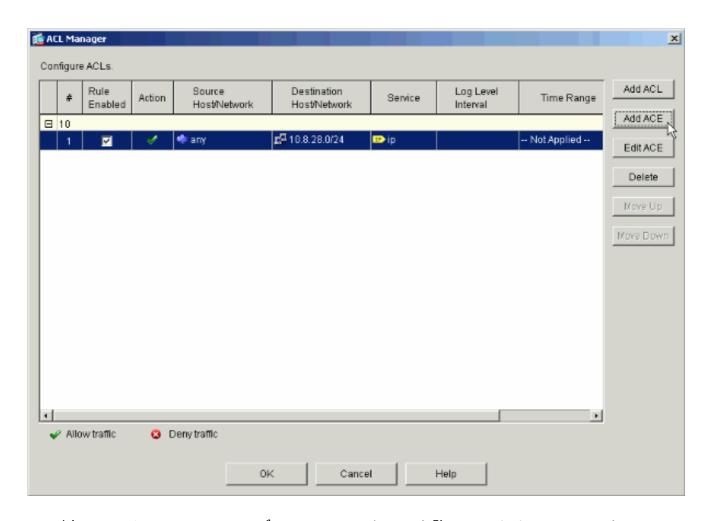
8. 追加するアクセス コントロール エントリ(ACE)を定義します。

この例では、ACL 10 の最初の ACE で経理部サブネットにアクセスできる IP アドレスを無制限に設定します。

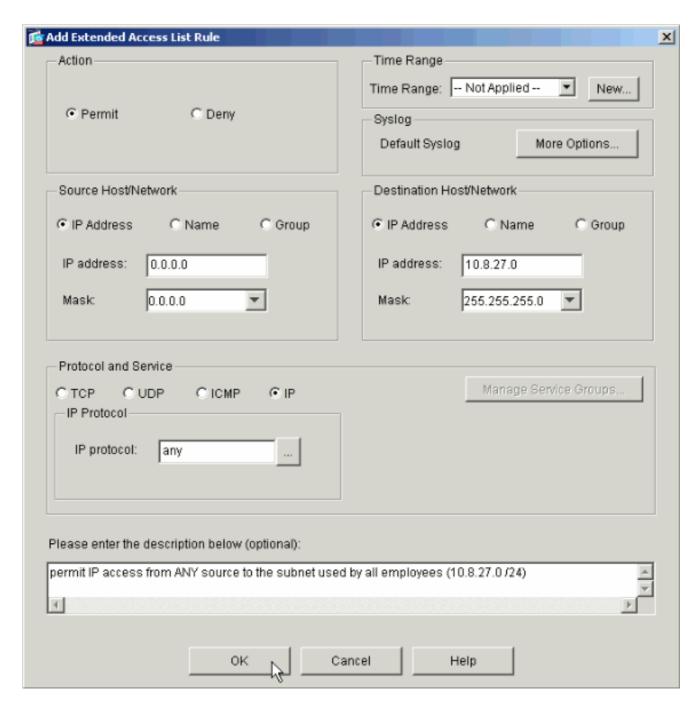
注:デフォルトでは、ASDMはプロトコルとしてTCPのみを選択します。すべての IP からのフル アクセスを許可または拒否するのか選択します。完了したら、[OK] をクリックします。



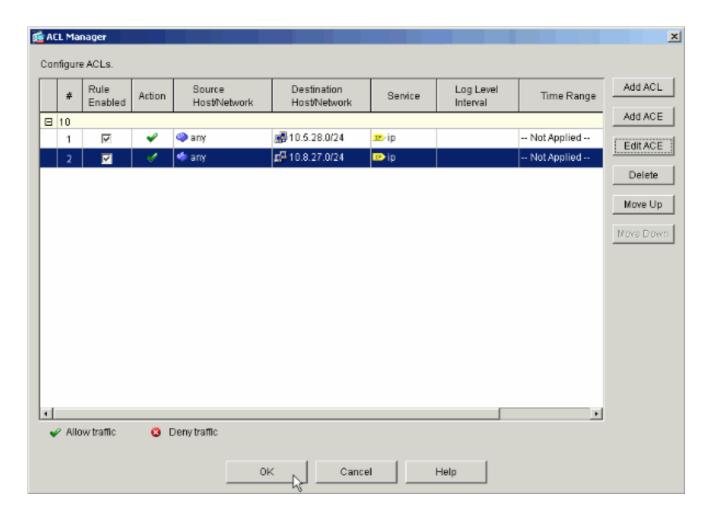
9. 追加した ACE がリスト内に表示されます。再び [Add ACE] を選択し、アクセス リストに 必要なだけ行を追加します。



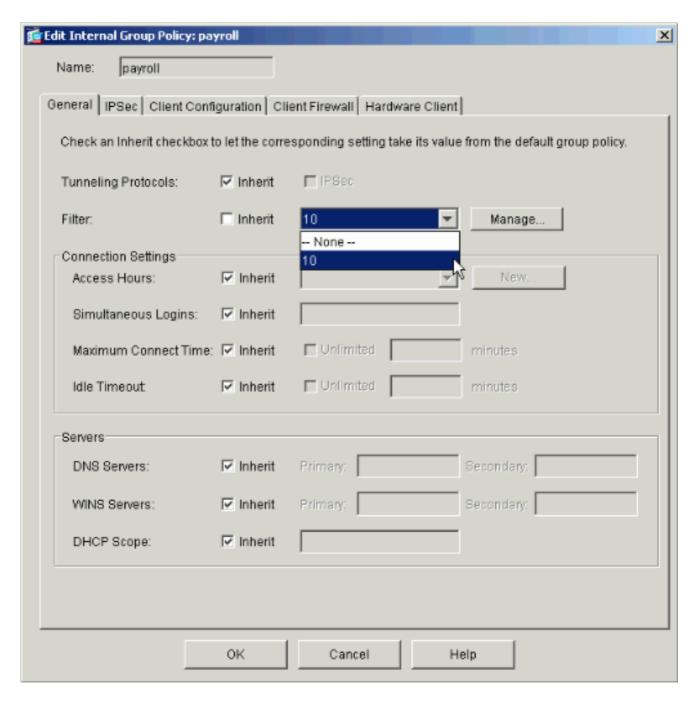
この例では、イントラネット サブネットへのアクセスを許可するための ACL 10 を ACE に追加しています。



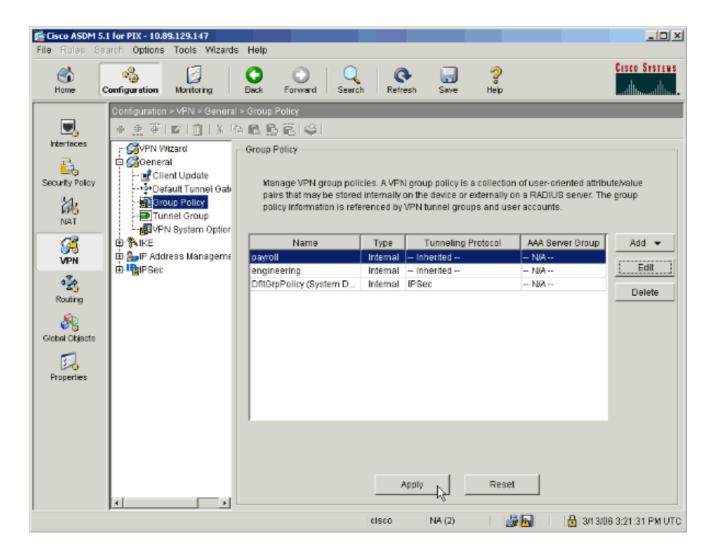
10. ACE の追加が完了したら、[OK] をクリックします。



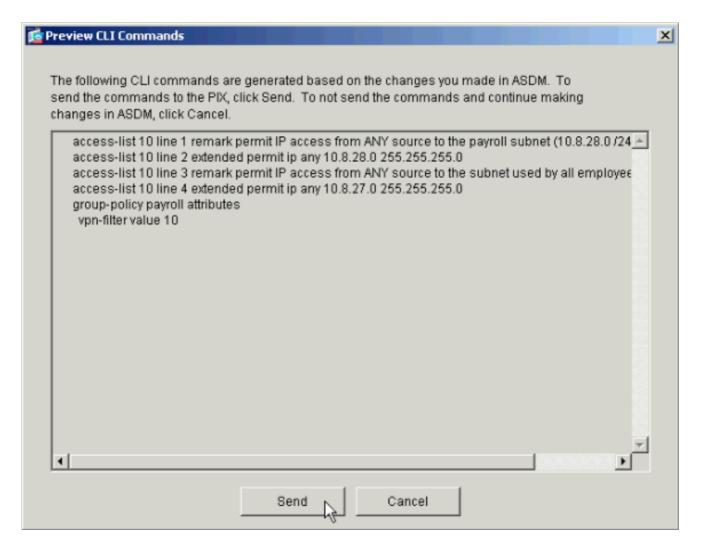
11. グループ ポリシーのフィルタとして、前の手順で定義および入力した ACL を選択します。 完了したら、[OK] をクリックします。



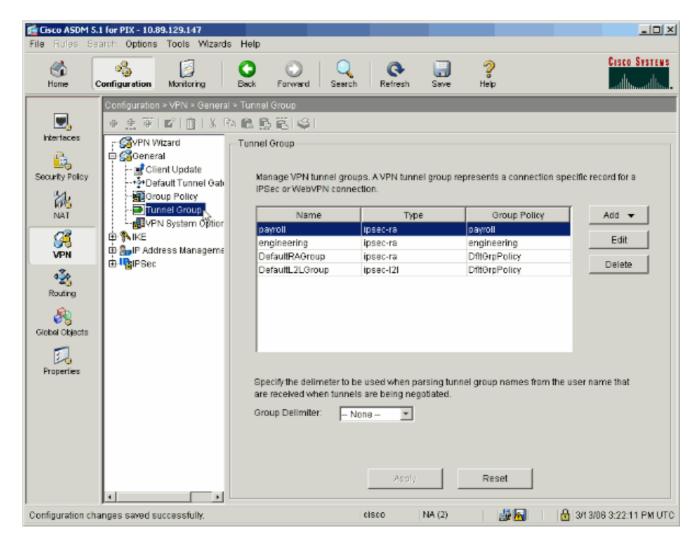
12. [Apply] をクリックすると、変更が PIX に送信されます。



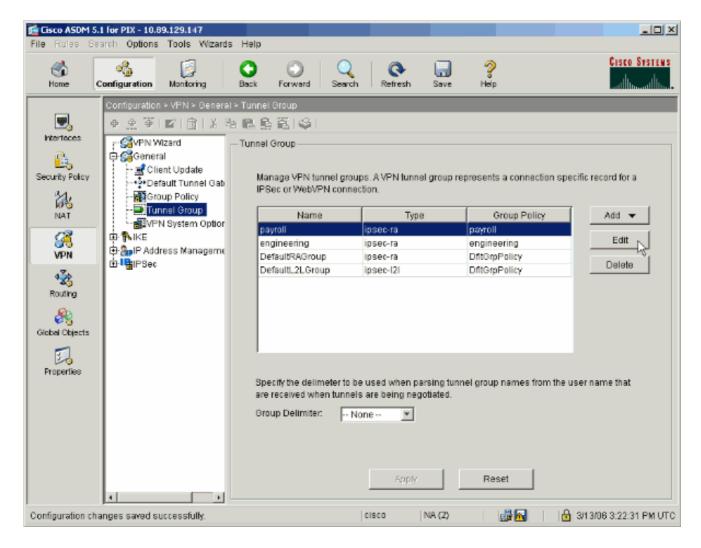
13. [Options] > [Preferences] で設定している場合、PIX へ送信されるコマンドが ASDM に表示されます。[Send] をクリックします。



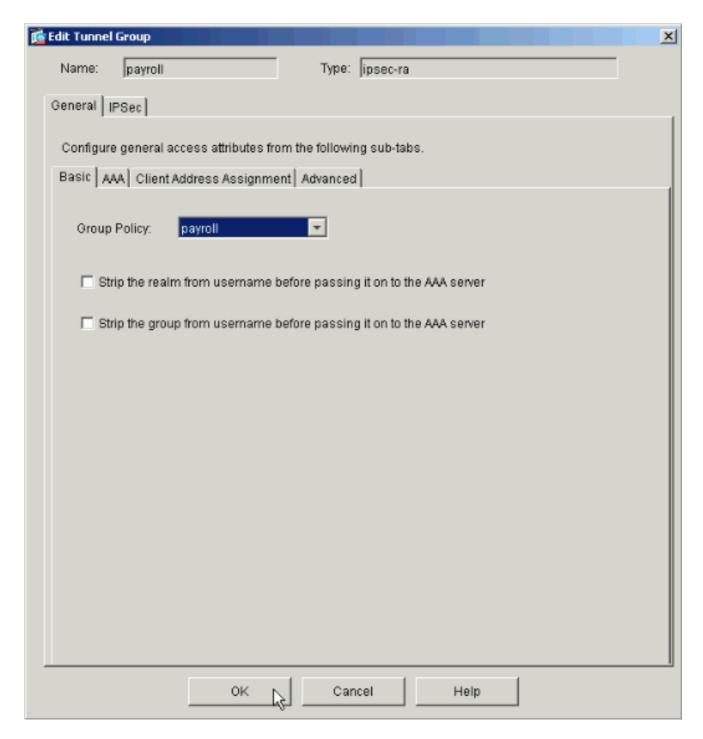
14. 作成または変更したグループ ポリシーを適切なトンネル グループに適用します。左側のフレームで [Tunnel Group] をクリックします。



15. グループ ポリシーを適用するトンネル グループを選択したら、[Edit] をクリックします。



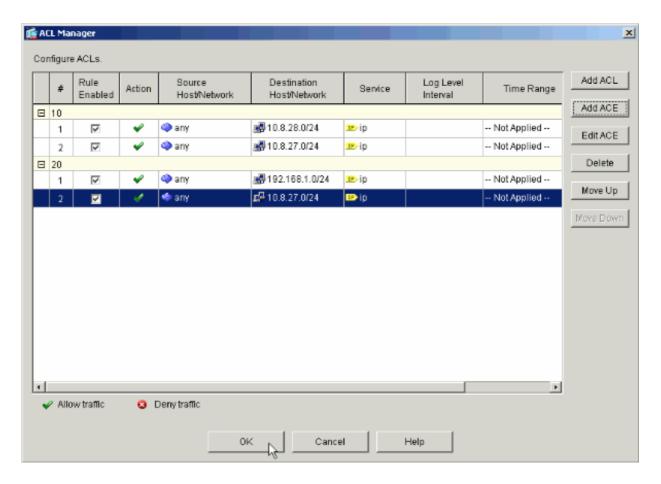
16. グループ ポリシーが自動作成された場合(手順 2 を参照)、設定したばかりのグループ ポリシーがドロップダウン ボックスで選択できるか確認します。グループ ポリシーが自動作成されなかった場合は、ドロップダウン ボックスから選択します。完了したら、[OK] をクリックします。



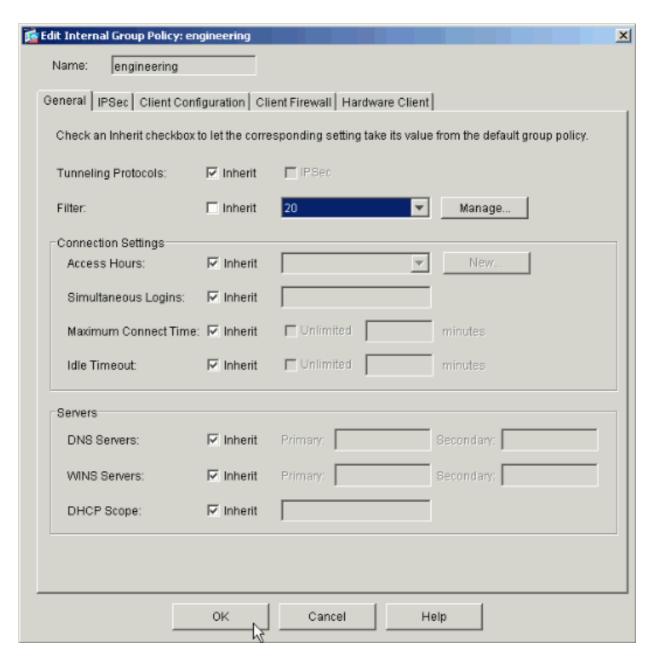
17. [Apply] をクリックし、プロンプトが表示されたら [Send] をクリックして、PIX 設定に変更を追加します。

すでにグループ ポリシーが選択されている場合は、「No changes were made」というメッセージが表示されます。 [OK] をクリックします。

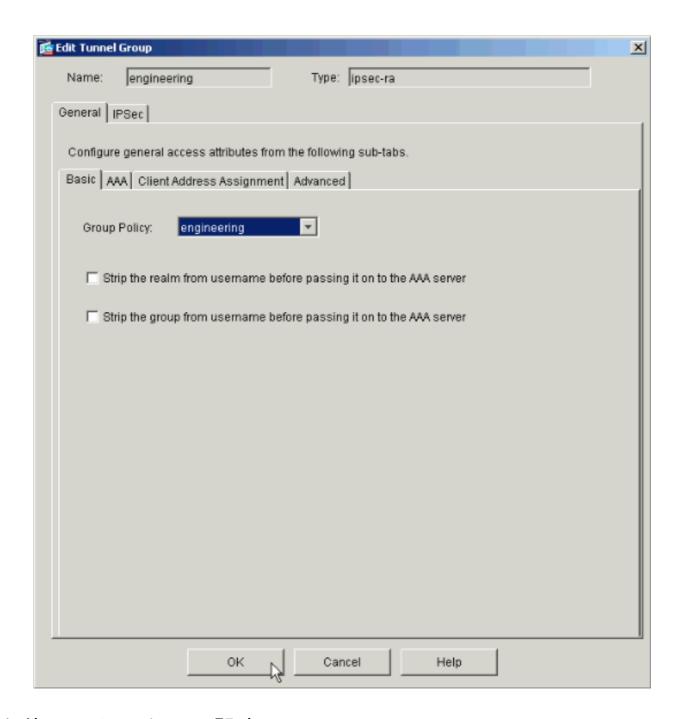
- 18. 制限を追加したいトンネル グループがある場合は、手順 2 ~ 17 を繰り返します。
 - この設定例では、エンジニアのアクセス制限を設定する必要があります。手順は同じですが 、目立った違いがあるウィンドウをいくつか紹介します。
 - 新しい ACL 20



• 技術部のグループ ポリシーのフィルタとしてアクセス リスト 20 を選択します。



• 技術部のグループ ポリシーが技術部のトンネル グループに設定されたことを確認します。



CLI を使用したアクセス設定

CLI を使用してセキュリティ アプライアンスを設定するには、次の手順を実行します。

注:この出力に示すコマンドの中には、スペースの関係上2行にわたって表記されているものがあります。

1. ユーザがリモート アクセス VPN で接続する際に適用される、2 つの異なるアクセス コントロール リスト(15 および 20)を作成します。このアクセス リストは設定の最後で呼び出されます。

<#root>

ASAwCSC-CLI(config)#

```
access-list 15 remark permit IP access from ANY
source to the payroll subnet (10.8.28.0/24)
ASAwCSC-CLI(config)#
access-list 15 extended permit ip
any 10.8.28.0 255.255.255.0
ASAwCSC-CLI(config)#
access-list 15 remark Permit IP access from ANY
source to the subnet used by all employees (10.8.27.0)
ASAwCSC-CLI(config)#
access-list 15 extended permit ip
any 10.8.27.0 255.255.255.0
ASAwCSC-CLI(config)#
access-list 20 remark Permit IP access from ANY
source to the Engineering subnet (192.168.1.0/24)
ASAwCSC-CLI(config)#
access-list 20 extended permit ip
any 192.168.1.0 255.255.255.0
ASAwCSC-CLI(config)#
access-list 20 remark Permit IP access from ANY
source to the subnet used by all employees (10.8.27.0/24)
```

2. 異なる VPN アドレス プールを 2 つ作成します。1 つは経理部のリモート ユーザ用、もう 1 つは技術部のリモート ユーザ用です。

<#root>

ASAwCSC-CLI(config)#

access-list 20 extended permit ip

any 10.8.27.0 255.255.255.0

ASAwCSC-CLI(config)#

ip local pool Payroll-VPN

172.10.1.100-172.10.1.200 mask 255.255.255.0

ASAwCSC-CLI(config)#

ip local pool Engineer-VPN 172.16.2.1-172.16.2.199

mask 255.255.255.0

3. 経理部のユーザが接続した場合にのみ適用されるポリシーを作成します。

```
<#root>
ASAwCSC-CLI(config)#
group-policy Payroll internal
ASAwCSC-CLI(config)#
group-policy Payroll attributes
ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
dns-server value 10.8.27.10
ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
vpn-filter value 15
!--- Call the ACL created in step 1 for Payroll.
ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
vpn-tunnel-protocol IPSec
ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
default-domain value payroll.corp.com
ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
address-pools value Payroll-VPN
!--- Call the Payroll address space that you created in step 2.
```

4. この手順は、技術部グループ向けであること以外は手順3と同じです。

```
<#root>
ASAwCSC-CLI(config)#
group-policy Engineering internal
ASAwCSC-CLI(config)#
```

```
group-policy Engineering attributes
  ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
  dns-server value 10.8.27.10
  ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
  vpn-filter value 20
  !--- Call the ACL that you created in step 1 for Engineering.
  ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
  vpn-tunnel-protocol IPSec
  ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
  default-domain value Engineer.corp.com
  ASAwCSC-CLI(config-group-policy)#
  address-pools value Engineer-VPN
  !--- Call the Engineering address space that you created in step 2.
5. ローカル ユーザを作成し、リソースへのアクセス制限を適用するユーザに対して属性を割
  り当てます。
  <#root>
  ASAwCSC-CLI(config)#
  username engineer password cisco123
  ASAwCSC-CLI(config)#
  username engineer attributes
  ASAwCSC-CLI(config-username)#
  vpn-group-policy Engineering
  ASAwCSC-CLI(config-username)#
  vpn-filter value 20
```

ASAwCSC-CLI(config)#

```
ASAwCSC-CLI(config)#
username marty attributes

ASAwCSC-CLI(config-username)#
vpn-group-policy Payroll

ASAwCSC-CLI(config-username)#
```

vpn-filter value 15

username marty password cisco456

6. 経理部ユーザの接続ポリシーを含むトンネル グループを作成します。

<#root>

```
ASAwCSC-CLI(config)#

tunnel-group Payroll type ipsec-ra

ASAwCSC-CLI(config)#

tunnel-group Payroll general-attributes

ASAwCSC-CLI(config-tunnel-general)#

address-pool Payroll-VPN

ASAwCSC-CLI(config-tunnel-general)#

default-group-policy Payroll

ASAwCSC-CLI(config)#

tunnel-group Payroll ipsec-attributes

ASAwCSC-CLI(config-tunnel-ipsec)#

pre-shared-key time1234
```

7. 技術部ユーザの接続ポリシーを含むトンネル グループを作成します。

<#root>

```
ASAwCSC-CLI(config)#
tunnel-group Engineering type ipsec-ra
```

```
ASAwCSC-CLI(config)#

tunnel-group Engineering general-attributes

ASAwCSC-CLI(config-tunnel-general)#

address-pool Engineer-VPN

ASAwCSC-CLI(config-tunnel-general)#

default-group-policy Engineering

ASAwCSC-CLI(config)#

tunnel-group Engineering ipsec-attributes

ASAwCSC-CLI(config-tunnel-ipsec)#

pre-shared-key Engine123
```

設定の入力が完了すると、太字部分のような設定になります。

```
デバイス名 1
<#root>
ASA-AIP-CLI(config)#
show running-config
ASA Version 7.2(2)
hostname ASAwCSC-ASDM
domain-name corp.com
enable password 9jNfZuG3TC5tCVH0 encrypted
names
interface Ethernet0/0
nameif Intranet
security-level 0
ip address 10.8.27.2 255.255.255.0
interface Ethernet0/1
nameif Engineer
security-level 100
ip address 192.168.1.1 255.255.255.0
interface Ethernet0/2
nameif Payroll
security-level 100
ip address 10.8.28.0
interface Ethernet0/3
no nameif
```

```
no security-level
no ip address
interface Management0/0
no nameif
no security-level
no ip address
passwd 2KFQnbNIdI.2KYOU encrypted
ftp mode passive
dns server-group DefaultDNS
domain-name corp.com
access-list Inside_nat0_outbound extended permit ip any 172.10.1.0 255.255.255.0
access-list Inside_nat0_outbound extended permit ip any 172.16.2.0 255.255.255.0
access-list 15 remark permit IP access from ANY source to the
  Payroll subnet (10.8.28.0/24)
access-list 15 extended permit ip any 10.8.28.0 255.255.255.0
access-list 15 remark Permit IP access from ANY source to the subnet
  used by all employees (10.8.27.0)
access-list 15 extended permit ip any 10.8.27.0 255.255.255.0
access-list 20 remark Permit IP access from Any source to the Engineering
  subnet (192.168.1.0/24)
access-list 20 extended permit ip any 192.168.1.0 255.255.255.0
access-list 20 remark Permit IP access from Any source to the subnet used
  by all employees (10.8.27.0/24)
access-list 20 extended permit ip any 10.8.27.0 255.255.255.0
pager lines 24
mtu MAN 1500
mtu Outside 1500
mtu Inside 1500
ip local pool Payroll-VPN 172.10.1.100-172.10.1.200 mask 255.255.255.0
ip local pool Engineer-VPN 172.16.2.1-172.16.2.199 mask 255.255.255.0
no failover
icmp unreachable rate-limit 1 burst-size 1
asdm image disk0:/asdm-522.bin
no asdm history enable
arp timeout 14400
global (Intranet) 1 interface
nat (Inside) 0 access-list Inside_nat0_outbound
nat (Inside) 1 192.168.1.0 255.255.255.0
nat (Inside) 1 10.8.27.0 255.255.255.0
nat (Inside) 1 10.8.28.0 255.255.255.0
route Intranet 0.0.0.0 0.0.0.0 10.8.27.2
timeout xlate 3:00:00
timeout conn 1:00:00 half-closed 0:10:00 udp 0:02:00 icmp 0:00:02
timeout sunrpc 0:10:00 h323 0:05:00 h225 1:00:00 mgcp 0:05:00 mgcp-pat 0:05:00
timeout sip 0:30:00 sip_media 0:02:00 sip-invite 0:03:00 sip-disconnect 0:02:00
timeout uauth 0:05:00 absolute
group-policy Payroll internal
group-policy Payroll attributes
dns-server value 10.8.27.10
 vpn-filter value 15
vpn-tunnel-protocol IPSec
default-domain value payroll.corp.com
address-pools value Payroll-VPN
group-policy Engineering internal
group-policy Engineering attributes
dns-server value 10.8.27.10
```

```
vpn-filter value 20
 vpn-tunnel-protocol IPSec
 default-domain value Engineer.corp.com
address-pools value Engineer-VPN
username engineer password LCaPXI.4Xtvclaca encrypted
username engineer attributes
vpn-group-policy Engineering
vpn-filter value 20
username marty password 6XmYwQOO9tiYnUDN encrypted privilege 0
username marty attributes
vpn-group-policy Payroll
vpn-filter value 15
no snmp-server location
no snmp-server contact
crypto ipsec transform-set ESP-3DES-SHA esp-3des esp-sha-hmac
crypto dynamic-map Outside_dyn_map 20 set pfs
crypto dynamic-map Outside_dyn_map 20 set transform-set ESP-3DES-SHA
crypto map Outside_map 65535 ipsec-isakmp dynamic Outside_dyn_map
crypto map Outside_map interface Outside
crypto isakmp enable Outside
crypto isakmp policy 10
authentication pre-share
encryption 3des
hash sha
 group 2
lifetime 86400
tunnel-group Payroll type ipsec-ra
tunnel-group Payroll general-attributes
address-pool vpnpool
default-group-policy Payroll
tunnel-group Payroll ipsec-attributes
pre-shared-key *
tunnel-group Engineering type ipsec-ra
tunnel-group Engineering general-attributes
address-pool Engineer-VPN
default-group-policy Engineering
tunnel-group Engineering ipsec-attributes
pre-shared-key *
telnet timeout 5
ssh timeout 5
console timeout 0
class-map inspection_default
match default-inspection-traffic
policy-map type inspect dns migrated_dns_map_1
parameters
 message-length maximum 512
policy-map global_policy
class inspection_default
 inspect dns migrated_dns_map_1
 inspect ftp
 inspect h323 h225
 inspect h323 ras
  inspect netbios
  inspect rsh
  inspect rtsp
  inspect skinny
```

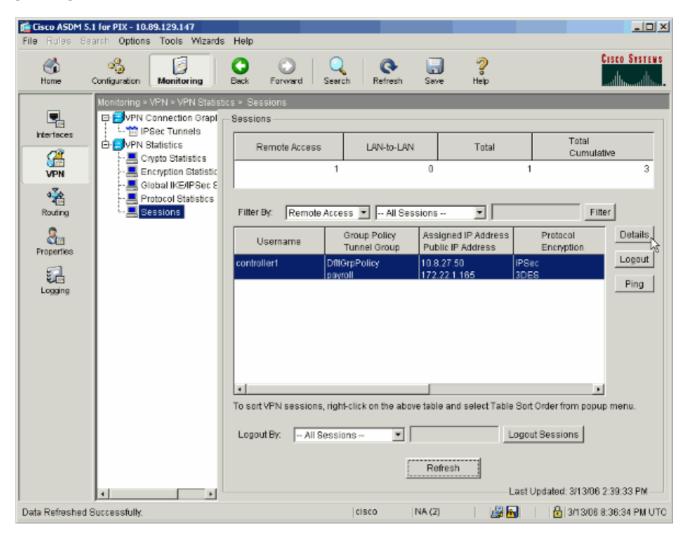
```
inspect esmtp
inspect sqlnet
inspect sunrpc
inspect tftp
inspect sip
inspect xdmcp
!
service-policy global_policy global
prompt hostname context
Cryptochecksum:0e579c85004dcfb4071cb561514a392b
: end
ASA-AIP-CLI(config)#
```

確認

ASDM のモニタリング機能を使用して設定を確認します。

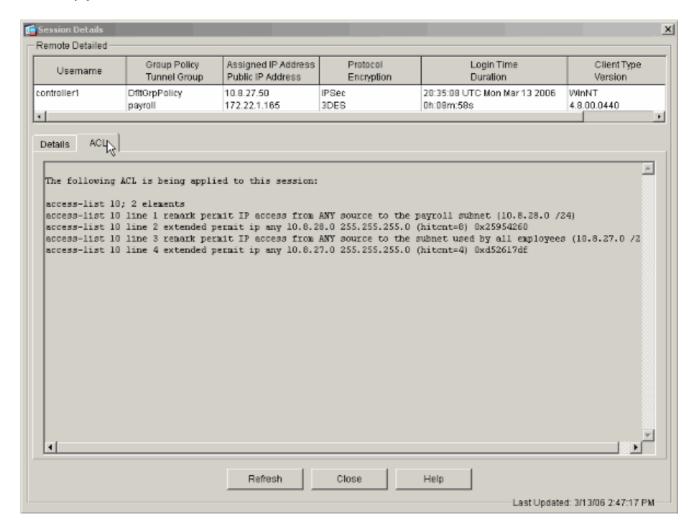
1. [Monitoring] > [VPN] > [VPN Statistics] > [Sessions] の順に選択します。

PIX にはアクティブな VPN セッションが表示されます。気になるセッションを選択して [Details] をクリックします。



2. [ACL] タブを選択します。

ACL の hitcnts は、クライアントから許可されたネットワークへ流れるトラフィックを表しています。



トラブルシュート

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- <u>Cisco ASA 5500 適応型セキュリティ アプライアンス:拡張認証を備えたリモート VPN サ</u>ーバとしての PIX/ASA の CLI と ASDM を使用した設定例
- Cisco PIX 500 シリーズ セキュリティ アプライアンス製品の設定例とテクニカル ノート
- <u>Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンス製品の設定例とテクニカル</u> <u>ノート</u>
- Cisco VPN クライアントの設定例とテクニカル ノート
- テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。